

科目名	経済学入門			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	4月9日～7月30日			
	英文科目名	Introductory Economics		モバイル配信授業 —	開講時間	木曜日 第3講時 17:30～19:00			
受講定員等	担当教員	宇都 伸之		eラーニング —	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館 3階 セミナールームA			
	単位数	2単位		成績評価の方法	授業・実験の参加度 (10%) 授業内の問題演習 (40%) 定期試験 (50%)				
定員数	50名								
特別聴講学生等定員									
科目等履修生定員									
	シティカレッジ聴講生定員								
	定員超過時の選考方法等 受付順								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>経済学と聞いて描くイメージは、「お金や経済の仕組みの学問」というものであろう。しかし、実は経済学の守備範囲は広く、「お金や経済の仕組みの学問」という枠を超えて、様々な問題・現象の分析に応用される。例えば、嫉妬や妬み、優越感などが生まれる身近な人間関係から、ゴミの有料化、学校選択、臓器移植、自殺、核戦争の問題など、一見すると「経済」と関係ないと思われることを経済学によって分析することができる。特に「合理性」と「インセンティブ」という2つの概念が経済学の中心をなす。この2つの概念によって社会を眺めていくことで、社会の様々な問題をより深く理解することができるようになる。これが経済学的思考の核心といえよう。</p> <p>本科目は経済学の基礎概念を学び経済学的思考を修得するとともに、経済のみならず社会全般に興味をもち、経済学的に考える能力を身につけることを目的とする。</p> <p>基本的には講義形式で進めるが、経済実験を教室内で行い、経済学を「体験」してもらうことも予定している。</p>							その他特記事項	
								教科書は使用しない。 適宜、参考書、論文等を紹介する。	
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail						